

仕様書

南部クリーンセンター、東北部クリーンセンター、北部クリーンセンター
(担当 施設整備課 中西、岡田 075-222-3972)

件 名	(単価契約) 排水処理用液体キレート (第3四半期)	
形 状 ・ 寸 法	液体キレート	
予 定 数 量	9, 200kg (ただし、発注回数、数量については増減する場合がある)	
契 約 期 間	契約の日の翌日から令和8年12月31日	
契 約 条 件	1 納入場所 (1) 南部クリーンセンター (京都市伏見区横大路八反田 29) (2) 東北部クリーンセンター (京都市左京区静海市原町 1339) (3) 北部クリーンセンター (京都市右京区梅ヶ畑高鼻町 27)	
	2 薬品の仕様については、下表の項目の要件を全て満たすこと。	
	項 目	要 件
	外 観	褐色透明液状
	比 重	1. 2～1. 3 (20℃)
	凝固点	－10℃未満
	p H	12～14 (20℃)
	成 分	硫黄及び窒素を含む化合物 ただし、有害物質であるチウラムを含有しないこと (定量限界値 0.005mg/L 未満であること)
	3 予定数量	
		1回あたりの発注予定数量 (kg/回)
	南部クリーンセンター	約600
	東北部クリーンセンター	約1,000
	北部クリーンセンター	約2,000
		予定発注回数 (回/期間)
	南部クリーンセンター	約2
	東北部クリーンセンター	約6
	北部クリーンセンター	約1
	※ 1回あたりの発注量について、各クリーンセンターの稼働状況及び当該薬品の使用状況により、上表に示される予定数量以下となる可能性があるため、適宜対応すること。	

契 約 条 件	4 契約業者は契約後速やかに、納入予定の薬剤とクリーンセンタータンク残存薬品との混合試験を実施し、報告書を提出すること。 その結果、沈殿物の発生等により関連設備に支障をきたす恐れのある場合は、初回納入前に受入れタンク、配管等の清掃を行うこと。 混合試験及び清掃等の費用は落札業者の負担とする。ただし、現在使用している薬剤と納入予定の薬剤において、混合試験を実施せずに、問題がないことを証明できる報告書を提出できる場合においてはその限りではない。 残存薬剤（※１）：水処理用重金属除去剤 水 ing（株） 「L-630」 ※１ 南部クリーンセンター、東北部クリーンセンター、北部クリーンセンター 5 納入体制の確立 本市が指定する日時に、指定する数量を迅速に搬入できる体制を整備すること。緊急時においても、即刻手配、搬入ができること。 なお、迅速に搬入できる体制表を落札決定後、速やかに提出すること。 また、本市へ搬入する業務を第三者に委託する場合は、承諾が必要なため、再委託承諾申請書（別紙）を落札決定後、速やかに提出すること。 6 発注及び納入日の確定 納入日時は、各クリーンセンターの指定する日（土、日、祝日含む）及び時間であること。 発注から納入まで最短で５営業日以内を原則とする。ただし、各クリーンセンターの指定する日及び時間に納入が難しい場合は、各クリーンセンターの担当職員に連絡し、納入日変更の協議をおこなうこと。 7 各クリーンセンターの指定する時間帯以外、構内での待機は行わないこと。なお、指定する時間に納入が間に合わない場合は必ず各クリーンセンターへ連絡を行うこと。 8 搬入は専用のローリー車とし、ローリー車の接続金具は、各クリーンセンターの指定したものであること。 9 受入れ配管に溜まったドレンは契約業者にて処理すること。 10 納入時に、計量証明書（実数量が分かるもの）、検査成績書（納入する薬品の仕様が分かるもの）を提出すること。また、初回納入時に化学物質等安全データシート（SDS）を提出すること。 11 契約業者は納入のあった月の末日において納入量及び金額を集計し、翌月に請求書及び納品書を各クリーンセンターあてに提出すること。 なお、納入量については、ローリー積載時に発注量との誤差が生じることから、積載後の実数量に基づいて集計すること。 12 予定数量は、過去の実績又は予測によるものであり、本市の都合により増減する。大幅な増減があっても、本市は何ら補償しない。
---------	---

契約条件	13 本市は、請求書及び納品書の内容を確認のうえ、代金を支払う。 14 本市クリーンセンターは大規模災害時においても稼働する必要があることから、本薬品の仕入れ先の多重化や、緊急輸送ルート（迂回ルート）の構築など、大規模災害発生時にも本薬品の納入ができるような体制を確保すること。また、5 項の体制表に、大規模災害時の体制も記載すること。 15 その他詳細については、各クリーンセンターの本市職員と協議のうえ、決定するものとする。
-------------	---

(別紙)

再委託承諾申請書

令和 年 月 日

(宛先 京都市長)

(受注者)

住 所

名 称

代表者の職・氏名

契約の履行に当たり、下記のとおり再委託を行うこととしたいので承諾願います。

記

1 契約件名

2 再委託の内容 搬入

3 再委託の相手方

(1) 商号又は名称

(2) 氏名又は代表者の職・氏名

(3) 所在地

(4) 電話番号

4 その他

この申請書の提出に当たっては、必要に応じて、本市が定める「再委託の承諾をしない場合」に該当しないことが確認できる資料を添付してください。

受注者（申請者）が本市から再委託の承諾を得た後、更に第三者に委託（再々委託）しようとする場合は、受注者、再委託の相手方及び再々委託の相手方の本件契約における関係や担当業務について、一覧（ツリー図）にしたものを提出してください。（再々委託以降の再委託も同じ。）